

Deconditioningの影響

呼吸器	無気肺・下側肺障害・肺炎 など
循環器	起立耐性の低下・深部静脈血栓症（DVT）など
運動器	筋力低下・骨粗鬆症・筋炎・神経炎 など
消化器	腸閉塞（イレウス）など
泌尿器	尿路結石 など
精神状態	うつ・神経症・食欲低下 など

ワッサーマンの歯車

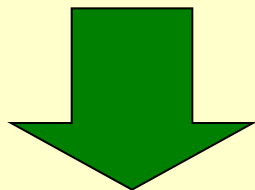
p.

21



曷川元編:実践 早期離床完全マニュアル:p21, 慧文社, 2007.

起こさないリスク

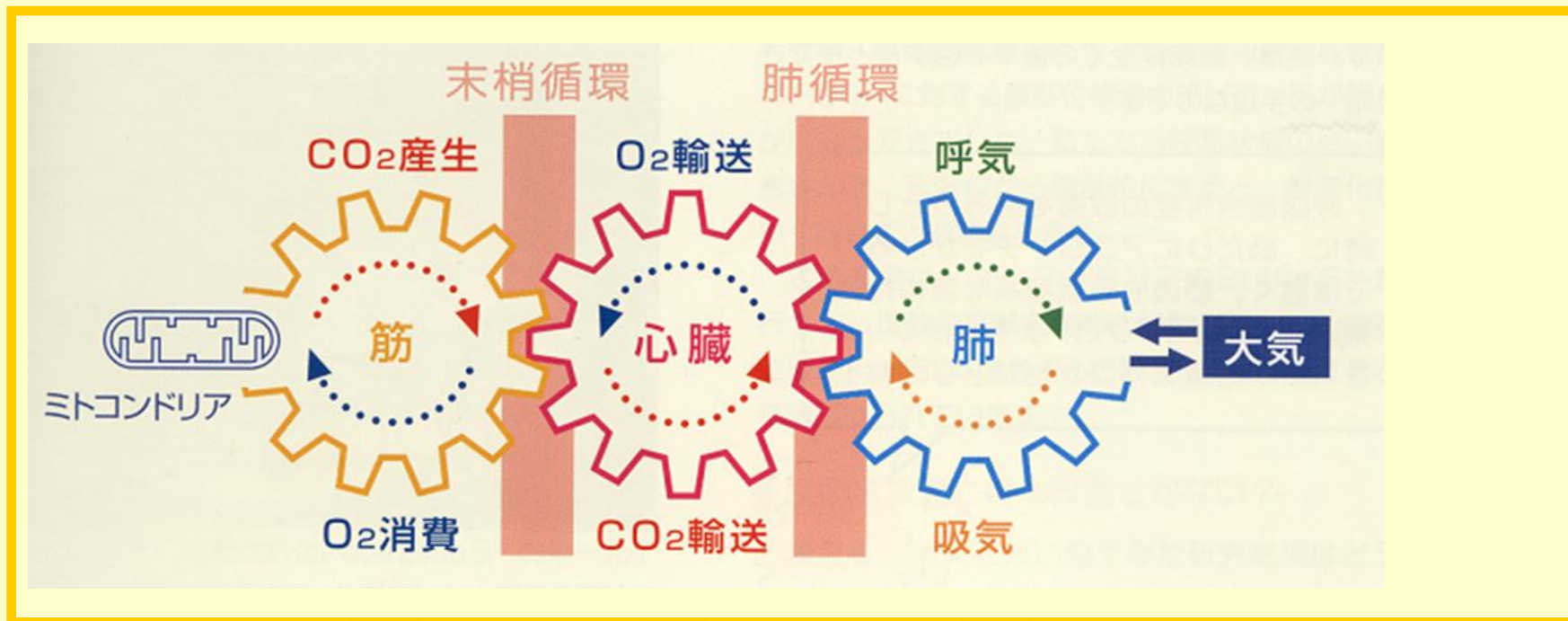


原疾患が落ちついているのにも関わらず、

安静臥床を続け

デコンディショニングが進んでしまうリスク

起こすリスク

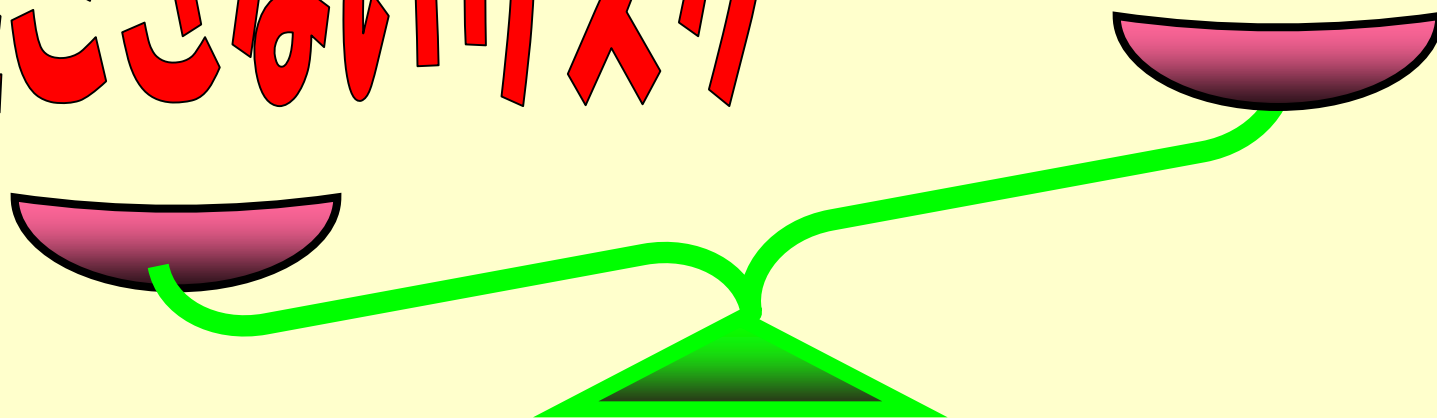


虚血性壊死 心不全 呼吸不全

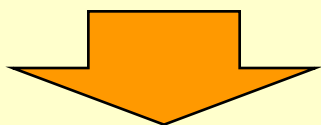
曷川元編:実践 早期離床完全マニュアル:p21, 慧文社, 2007.

起こさないリスク

起こすリスク



見逃されがち



起こさないリスク

起こすリスク

